



223-1 私たちはそのカフェで食事をしたかったが、混んでいたので、あきらめた。
□□□ We wanted to eat at the café, () it was crowded, () we gave up
基本 Tip 「~ただが…、 ~しかし…」という逆接を表す接続詞、「~ので…、 ~それで…」という結果を表す接続詞は?

223-2 テクノロジーが雇用を生み出すのは事実だが、そのために職を失う人もいる。
□□□ **It** technology creates jobs, some people lose
their jobs because of it.

224 彼は幸せを感じているが、それでも時に寂しさも感じる。
□□□ He feels happy, () sometimes he feels lonely too.
発展 **Tip** **but** 同じ意味を表す接続詞を使って表現してみよう。

225 次の角を右に曲がると、博物館が見えるでしょう。
□□□ (T) () at the next corner, () you'll see the museum.
基本 **Tip** 「～しなさい、そうすれば…」を表す表現は?

226 急がないと電車に乗り遅れるよ。
□□□ (H) (), () you'll be late for your train.
基本 **Tip** 「~しなさい、さもないと…」を表す表現は?

227 教育におけるAIの使用には賛否両論がある。
□□□ There () () (p) () (c) to using AI in education.
基本 **Tip** 「AもBも両方ある」と表現する。

228 飲酒運転は違法であるだけでなく非常に危険だ。
□□□ Drunk driving is () (o) (i) () () extremely (d) .
基本 **Tip** 「AだけでなくBも」を表す表現は?

229 『羅生門』は小説ではなく、短編小説だ。
□□□ *Rashomon* is
基本 **Tip** 「AではなくB」を表す表現は?

Grasp 16 接続詞



223-1 We wanted to eat at the café, **but** it was crowded, **so** we gave up.
F 210

► **等位接続詞**は語と語、句と句、節と節を対等な関係で結ぶ働きがあり、and「そして」、or「または」、but「しかし」、so「それで、だから」、for「というのは…だから」などがある。→ Grasp16 ただし、soとforは節と節を結ぶ用法しかない。

- A ..., **but** B ... 「A…, しかし B…」一逆接を表す。
- A ..., **so** B ... 「A…, それで B…」一結果を表す。

223-2 It is true (that) technology creates jobs, but some people lose their jobs because of it.

- It is true (that) ~, but ... 「～というのは本当だが、…」
- lose one's job 「職を失う、失業する」 ⇄ get a job 「就職する」

224 He feels happy, **yet** sometimes he feels lonely too.
□ A ..., **yet** B ... 「A…だがそれでも B…」 = A ..., **but** B ...
▶ この yet は接続詞。副詞で使う場合は「まだ(…ない)」などの意味。→ 846

225 Turn right at the next corner, and you'll see the museum.
F 211 □ 命令文, and ... 「～しなさい、そうすれば…」
= If you turn right at the next corner, you'll see the museum.

226 **Hurry up, or** you'll be late for your train.
F 211 **命令文, or ... / 命令文, otherwise ...** 「～しなさい、さもないと…」
= If you **don't hurry up**, you'll be late for your train.

227 There **are both pros and cons** to using AI in education.

F 212 **both A and B** 「A も B も、 A と B の両方」

A と B には対等なもの (語・句・節)を置く。主語として使う場合は複数形で用いる。

pros and cons 「贊否両論」 = pro は「賛成票」、con は「反対票」

228 Drunk driving is **not only illegal but also** extremely **dangerous**.
F 212 **not only A but (also) B** 「A だけでなく B も」 = B **as well as A**
↑ A と B には対等なもの(語・句・節)置く。問題文では illegal と extremely dangerous。

229 *Rashomon* is not a novel(,) but a short story.
F 212 not A(,) but B 「A ではなく B」 = B, not A

File 32 相関表現に続く動詞の扱い

主語(主部)	動詞
<input type="checkbox"/> A and B 「A と B」 <input type="checkbox"/> both A and B 「A も B も」	複数扱い
<input type="checkbox"/> B as well as A 「A と同様 B も」 → 285 <input type="checkbox"/> not A(,) but B 「A ではなく B」	B に合わせる
<input type="checkbox"/> either A or B 「A か B のどちらか」 <input type="checkbox"/> neither A nor B 「A も B も～ない」	B(単数) に合わせるか、 複数扱い

230 君かケンのどちらかが明日の朝食のパンを買って来る必要がある。

you () Ken needs to buy bread for tomorrow's breakfast.

Tip 「AかBのどちらか」を表す表現は?

231 実のところ、人間の行動は複雑だ。

The human behavior is complicated.

Tip 「実のところ…だ → 事実は…ということだ」と表現する。

232-1 そんなに多くの食べ物を廃棄しているという事実は大きな問題だ。

we waste so much food is a big problem.

Tip 「…という事実」を表す同格の表現は?

230
232

232-2 AIは人類にとって危険になる可能性がある。

There is a AI can be dangerous to humans.

Tip 「…という可能性」を表す同格の表現は?

File 33 同格のthat節と結びつく名詞: that ... 「…という」

① 事実・根拠・可能性を表す名詞 fact 「事実」 truth 「眞実、真理」

case 「実情」 evidence / proof 「証拠」 grounds 「根拠、理由」

certainty 「確かな見込み」 chance / possibility 「可能性」

probability 「見込み」 likelihood 「見込み、可能性」 danger 「危険性」

② 情報・知識を表す名詞 information 「情報」 knowledge 「知識」

news /nju:z/ 「知らせ、ニュース」 rumor 「うわさ」 report 「報告」

record 「記録」

③ 感情・思考・認識を表す名詞 feeling 「感情」 impression 「印象」

fear 「恐れ」 idea / thought 「考え方」 concept 「概念」

theory 「理論」 opinion / observation 「意見」

claim / assertion 「主張」 complaint 「苦情」 doubt /daut/ 「疑い」

recognition 「認識」 belief 「信念」

④ 提案・決定を表す名詞 suggestion / proposal 「提案」 supposition 「仮定」

condition 「条件」 decision 「決定」 conclusion 「結論」

⑤ 要求・期待・希望を表す名詞 demand 「要求」 expectation 「期待」

hope 「希望」 desire 「願望」

230 Either you or Ken needs to buy bread for tomorrow's breakfast.

either A or B 「A か B のどちらか」 → File 32 - p.119

▶ 主語として使う場合、動詞は B(单数)に合わせるか、複数扱いする。

neither A nor B 「A も B も～ない」一動詞は B(单数)に合わせるか、複数扱い。

Neither you nor Sara is [are] required to attend the meeting.

(君もサラもそのミーティングに出席する必要はない。)

231 The fact is (that) human behavior is complicated.

▶ 従位接続詞 [従属接続詞] は従属節を導く。→ 句と節のまとめ④ - p.141 従属節には名詞節と副詞節がある。→ Grasp 16 - p.118 名詞節は文の主語・目的語・補語になる。副詞節は時・条件・理由などの意味を表し、主節を修飾する。

名詞節を導く接続詞 that 「…ということ」一省略されることも多い。

▶ that は名詞節をつくり、文の主語・目的語・補語になる。ただし、前置詞の目的語にはならない。この問題文の that 節は文の補語になっている。

The fact is (that) ... 「実のところ…だ」

The trouble is (that) ... 「困ったことに…だ」

232-1 The fact that we waste so much food is a big problem.

F 182 A that ... 「…という A」

▶ that は同格の名詞節を導く接続詞。that 節が直前の名詞の具体的な内容を表す。同格の that 節と結びつく名詞は限られている。→ File 33, Grasp 17

232-2 There is a possibility that AI can be dangerous to humans.

▶ that は同格の名詞節を導く接続詞。→ 232-1 同格を導く that は口語では省略されることがあるが、入試の英作文では省略しないほうが無難。

Grasp 17 thatのさまざまな用法

(1) I'm aware of the fact that Ken is trying to hide . [関係代名詞の that]

(私はケンが隠そうとしている事実[の内容]に気づいている。)

that 節の中は不完全な文。hide の目的語が関係代名詞 that として前に出ている。

(2) I'm aware of the fact that Ken is trying to hide the evidence. [同格の that]

(私はケンが証拠を隠そうとしているという事実に気づいている。)

that 節の中は完全な文。that 節の内容 = the fact という関係。

(3) It is clear that Ken is trying to hide the evidence. [形式主語で使われる that]

(ケンが証拠を隠そうとしていることは明らかだ。)

that 節をそのまま it の代わりに置いても意味が通じる。It = that 節。

△ That Ken is trying to hide the evidence is clear.

→ 主語が長くなり、ややぎこちない文にはなるが文意は通じる。

(4) It is this evidence that Ken is trying to hide. [強調構文で使われる that]

(ケンが隠そうとしているのはこの証拠だ。)

強調構文は It, is, that を削除して語句を並べかえると完全な文になる。

○ Ken is trying to hide this evidence. → this evidence は hide の目的語。

233 サラに一緒に美術館に行きたいかどうか聞いてみるよ。

I'll () () () she wants to go to the museum with us.

Tip 「…かどうか A に尋ねる」を表す表現は?

234 科学技術が良いものか悪いものかは、それがどのように使われるかによる。

() (t) () (g) () (b) depends on how it is used.

Tip 「～は A かそれとも B か」という少し長めの名詞節を主語にする。

235 明日は晴れるだろうか。

I it will be sunny tomorrow.

Tip 「…だろうか → …かなあとと思う」を表す表現は?

233
238

236 駅に着いたら君にメッセージを送るよ。

I'll text you (w) () () the station.

Tip 「駅に着いたら → 駅に着いた時に」と表現する。

237-1 手遅れになる前に気候変動に対処しなければならない。

We must address climate change () it () (t) (l).

Tip 「…する前に」を表す接続詞は? 「手遅れになる」のは未来のことだが、時を表す副詞節では節の中の時制はどうなる?

237-2 服を着替えたたら合流するよ。

I'll join you () () () my clothes.

Tip 「着替えたたら → 着替えた後に」と表現する。時制に注意。

238 その新しいレストランはまもなく開店するだろう。

It the new restaurant

Tip 「まもなく…するだろう」を表す定型表現は? 時制に注意。

Self
Check

233 I'll ask Sara if [whether] she wants to go to the museum with us.

F 215 ▶ 目的語になるif節「…かどうか」一名詞節 → 副詞節のifは25を参照。

ifは名詞節をつくり、文の目的語になる。→ File34

ask A if [whether] ... 「…かどうか A に尋ねる」

234 Whether technology is good or bad depends on how it is used.

F 215 ▶ 文の主語・目的語・補語・前置詞の目的語になるwhether節「…かどうか」

whether A or B 「A かそれとも B か」一名詞節

❶ whether節は主語になるが、if節は主語・補語・前置詞の目的語にはならない。

× If technology is good or bad depends on how it is used.

ただし、形式主語itの真の主語にはなる。→ File34

It is doubtful if Ken will accept the offer.

(ケンがその申し出を受けるかどうかは疑わしい。)

❷ whetherは副詞節を導いて譲歩の意味を表すこともある。→ 256

○ depend on A ①「A に頼る、A に依存する」②「A によって決まる」

235 I wonder if [whether] it will be sunny tomorrow.

wonder if [whether] ... 「…かなあと思う」

▶ if節、whether節は名詞節。→ File34、名詞節のifは28を参照。

236 I'll text you when I get to the station.

F 216 when ... 「…する時に」一副詞節を導く接続詞 × when I will get to ...

▶ whenは時を表す副詞節を導く接続詞。時や条件を表す副詞節の中では、未来のことでもwillは使わず、現在形や現在完了形を使う。→ 22

237-1 We must address climate change before it is too late.

F 217 before ... 「…する前に」 ⇌ after ... 「…した後に」

○ it is [it's] too late 「手遅れだ」

○ address [tackle] climate change 「気候変動に対処する」

237-2 I'll join you after I change my clothes.

F 217 after ... 「…した後に」 ⇌ before ... 「…する前に」

○ change one's clothes 「服を着替える」

238 It will not be long before the new restaurant opens.

It will not [won't] be long before ... 「まもなく…するだろう」

↑ 「…する前に長くはかかるないだろう」

❶ before節は時を表す副詞節では、未来のことでも現在形を使う。

File 34 名詞節を導く if と whether

	主語	形式主語itの 真の主語	目的語	前置詞の 目的語	補語
if節	×	○	○	×	×
whether節	○	○	○	○	○

239 私は8歳の頃から英語を習っている。

□□□ I () () () English () () () eight.

■ 基本 Tip 「8歳の頃から → 8歳だった時以来」と表現する。
「(ずっと)習っている」という動作の継続はどう表す?

240 日本の多くの親は就職するまで子どもの面倒を見る。

□□□ Many parents in Japan take care of their children () ()
■ 基本 (g) a (j).

Tip 「…するまで」を表す接続詞は? 「就職するまで」は未来のことだが、時を表す副詞節では節の中の時制はどうなる?

241 健康を損なって初めて、その価値に気づく。

-1 You () () (r) the value of your health () () (l) it.

-2 (= you / is / until / it / lose / not) your health (realize / that / you) its

□□□ value.

Tip 「…して初めて～する」は「…するまで～しない」と表現する。
itを使った強調構文でも表せる。

239
245

242 私たちが到着する頃には、コンサートはもう始まっているだろう。

□□□ By , the concert will have already started.

■ 基本 Tip 「…する頃には → …するまでには(=その時間までには)」と表現する。

243 子どもたちを巻き込んだ事故について聞くたび胸が痛む。

□□□ My heart breaks () () (h) about accidents involving children.

Tip 「…するたびに」を表す表現は?

244 家に帰ったらすぐに宿題を始めます。

□□□ () (s) () I (g) (), I'll start my homework.

■ 基本 Tip 「…したらすぐに → …するとすぐに」を表す表現は?

245 彼らはビーチに着くとすぐに、海へ飛び込んだ。

□□□ The the beach, they jumped into the water.

Tip 「瞬間」を表す名詞が接続詞的に使われる。as soon as ... と同じ意味を表す。

Self Check

/

/

/

Words to Use  learn / get / realize / lose / hear / get home / get to

239 I have been learning English since I was eight.

F 218 □ since ... 「…して以来」

▶ since は主節の動作や出来事が始まった過去の起点を表す。現在完了形と共に使うことが多い。since は because や as 同じように理由を表すこともある。→ 259

240 Many parents in Japan take care of their children until they get a job.

F 218 □ until [till] ... 「…するまでずっと」 → VI 21-p.8

▶ <S + V until S' + V'> の形。<until S' + V'> は終了時点を表す。「その終了時点まで」主節(S + V)の動作や行為が続くことを表す。

○ get a job 「就職する」 ⇔ lose one's job 「職を失う、失業する」

241-1 You do [will] not realize the value of your health until you lose it.

-2 = It is not until you lose your health that you realize its value.

□ not ~ until [till] ... } 「…して初めて～する」
It is not until ... that ~ } 「…まで～しない」(not ~) → …して初めて～する

▶ It is not until ... that ~ は、not until ... の部分を強調した強調構文。

○ lose one's health 「健康を損なう」 ⇔ improve one's health 「健康を増進する」

242 By the time we arrive, the concert will have already started.

F 218 □ by the time ... 「…するまでには」 → VI 21-p.8

▶ <By the time S' + V', S + V> の形。<by the time S' + V'> は期限を表す。「その期限まで」のどこかの時点で主節(S + V)の動作や出来事が完了していることを表す。

■ until, till は接続詞と前置詞の両方の働きをするが、by the time は接続詞、by は前置詞の働きのみ。

until [till] S' + V' 「…するまでずっと」 —接続詞
until [till] A(名詞) 「A までずっと」 —前置詞
by the time S' + V' 「…するまでには」 —接続詞
by A(名詞) 「A までには」 —前置詞

243 My heart breaks every time I hear about accidents involving children.

□ every time ... } 「…するたびに」
each time ... }

⊕ (the) next time ... 「次に…する時」 / the first time ... 「初めて…する時」
the last time ... 「最後に…した時、この前…した時」

244 As soon as I get home, I'll start my homework.

F 220 □ as soon as ... 「…するとすぐに」 × as soon as I will get home
= the moment ... = the instant ... = on doing

▶ 時を表す副詞節では、未来のことでも現在形を使う。

245 The moment they got to the beach, they jumped into the water.

F 220 □ the moment ... } 「…するとすぐに、…した瞬間」
the instant ... }
= as soon as ... = on doing

○ jump [dive] into the water 「水に飛び込む」

246 大雨が降っていなければ、私は毎日、自転車で駅に行く。

- 1 I ride my bike to the station every day (**u**) () () heavily.
- 2 I ride my bike to the station every day, (**e**) (**w**) () () heavily.

Tip 「…でなければ、…しない限り」を接続詞1語で表すと?

もう1つの表現は「…するときを除いて → …でなければ」を表す表現。

247 天気が良ければ、私たちは外で何かするつもりだ。

- We'll go do something outside, (**p**) the () () good.

Tip 「…という(条件が)与えられると → …ならば」を表す接続詞を使ってみよう。

248-1 明日、雨が降ったら、君はどうしますか。

- (**S**) () () tomorrow, what () you do?

Tip 「…ということを想定すると → …ならば」を表す、接続詞的に使われる動詞は?
「雨が降る」のは「実際に起こり得ること」なので節中の動詞や助動詞の形は?

248-2 宝くじが当たったら、君はそのお金で何をしますか。

- (**S**) () (**w**) the lottery, what () you do with the money?

Tip 「宝くじが当たる」のは「実現の可能性が低いこと」と考えると動詞の形は?

249 あなたが世話をするのを約束するという条件で、子犬を買ってあげます。

- We'll buy you a puppy (to / promise / the condition / on / you / that) take care of it.

Tip 「…という条件で」を表す表現は?

250-1 安ければどんなホテルでも構わない。

- Any hotel will do **as**

Tip 「…であれば、…しさえすれば」という条件を表す表現は?

250-2 太陽が輝く限り、太陽エネルギーは利用できる。

- As** the Sun, solar energy will be available.

Tip 「～する限り → ～する間(時間の長さ)では」と表現する。

251 私の知る限り、自然食品を食べることは健康に良い。

- () () () (), eating organic food is good for our health.

Tip この場合の「…する限り」は「…する範囲では」の意味。

「私の知る限りでは」を表す定型表現は?

246-1 I ride my bike to the station every day **unless it's raining** heavily.

- 2 I ride my bike to the station every day, **except when it's raining** heavily.

F 221 **unless ...** } 「…でなければ、…しない限り」

except when ... } 「条件を表す副詞節では、未来のことでも現在形を使う。」

Tip 〈unless + 肯定文〉〈except when + 肯定文〉で「…でなければ、…しない限り」という否定の意味になる。notなどの否定語は不要。

247 We'll go do something outside, **provided the weather is** good.

provided (that) ... } 「…ならば」 ⇌ 「…ということが与えられると」
 providing (that) ... } 「条件を表す副詞節では、未来のことでも現在形を使う。」

Tip 直説法(実際に起こり得ること。そのままの時制)で使う。= if ...

go (and) do 「～をしに行く」— and が省略されて動詞が2つ続くことがある。

248-1 **Suppose it rains** tomorrow, what **will** you do?

suppose (that) ... } 「…ならば」 ⇌ 「…ということを想定して」
 supposing (that) ... } 「条件を表す副詞節では、未来のことでも現在形を使う。」

Tip 直説法でも仮定法(事実に反すること。時制をずらす)でも使う。= if ...

▶ この問題文は直説法で使われている。

248-2 **Suppose you won** the lottery, what **would** you do with the money?

▶ suppose [supposing] (that) ... 「…ならば」は仮定法でも使われる。

win a lottery 「宝くじが当たる」

249 We'll buy you a puppy **on the condition that** you promise to take care of it.

on (the) condition (that) ... 「…という条件で、…する場合のみ」 = **only if ...**

puppy 「子犬」 ⇌ **kitten** 「子猫」

promise to do 「～すると約束する」

250-1 Any hotel will do **as long as it's cheap**.

F 222 **as long as ...** } ①「(条件として)…しさえすれば (= **on condition that ...**)」

so long as ... } ②「(時間の長さ)…する間は、…する限り」 → 250-2

will do 「用が足りる(だろう)」—この do については → 609

250-2 **As long as the Sun shines**, solar energy will be available.

▶ 「…する限り」、つまり「…する間は」の意味で as long as が使われている。

be available 「利用できる」

251 **As far as I know**, eating organic food is good for our health.

as far as ... = so far as ... 「…する範囲では」

as far as I know = as far as I can tell 「私の知る限りでは」

= **to the best of my knowledge**

as far as A is concerned 「Aに関する限りでは」

as far as the eye can see 「見渡す限り」

be good for one's health 「健康に良い」

252 一度自転車の乗り方を覚えると、ずっと忘れない。

□□□ (O) () () how to ride a bike, you never forget it.

Tip 「一度覚えると=いったん学ぶと」。「いったん…すると」を表す接続詞は?

253 私たちは平和を望んでいるが、世界中で戦争が起きている。

□□□ (A) () (w) peace, there are wars all over the world.

基本 Tip 「…だが、…だけれども」を表す表現は?

2つある接続詞のうち、文頭で使われることが多いのは?

254 テクノロジーは私たちをオンラインでつなぐけれど、私たちに寂しさや孤独を感じさせるものもある。

() (t) () (c) us online, it can also make us feel lonely and isolated.

Tip 「…だけれども」を強調するために接続詞の前に置く副詞は?
実際に起こっていることや事実について述べるときに使う表現。

252
258

255 たとえもっとリサイクルしたとしても、それでもプラスチックは最後に海に流れ着く。

() (i) () () more, plastic still ends up in the ocean.

基本 Tip 「たとえ…だとしても」を表す定型表現は?

256 貧富を問わず、誰もが必要な医療を受けるべきだ。

□□□ , everyone should have the health care they need.

Tip 「貧富を問わず→裕福だろうと貧しかろう」と表現する。
「AであろうとBであろうと」という副詞節を導く接続詞は?

257-1 天然資源には限りがあるので、省エネルギーは重要だ。

□□□ Energy conservation is important (b) our natural resources

基本 (a) ().

Tip 「…なので」を表す最もよく使われる接続詞は?

257-2 私がボランティアをするのは、1つには新しい人たちと出会うのが楽しいからだ。

□□□ I volunteer (p) () (e) () new people.

Tip 「1つには→部分的に」と表現する。

258 彼女は、彼が金持ちだからといって結婚したわけではない。

□□□ She marry him

Tip 「…だからといって~ではない」を表す定型表現は?

252 Once you learn how to ride a bike, you never forget it.

once ... 「いったん…すると」

Tip この once は副詞節を導く接続詞。副詞で使うと「一度、1回、かつて」の意味。

253 Although we want peace, there are wars all over the world.

though ... } 「…だけれども」
 although ... }

▶ though / although は譲歩を表す副詞節を導く接続詞。though と although は同じ意味を表すが、although はやや硬い表現。文頭で使う場合は although が好まれる。

want peace 「平和を望む」

254 Even though technology connects us online, it can also make us feel lonely and isolated.

even though ... 「…だけれども」

▶ though の強調表現。× even although という形はない。

Tip 実際に起こったことや事実について述べる。even if → 255との違いに注意。

feel lonely and isolated 「寂しさや孤独を感じる」

255 Even if we recycle more, plastic still ends up in the ocean.

even if ... 「たとえ…だとしても」

Tip 実際には起こっていない仮の条件を表す。even though → 254との違いに注意。

end up in A 「最後には A に行き着く」

256 Whether (they are) rich or poor, everyone should have the health care they need.

whether A or B 「A であろうと B であろうと」一副詞節

Tip whether A or not = whether or not A 「A であろうとなかろうと」

▶ 副詞節の whether 節内の〈S'+be動詞〉は、文意が通じる場合は省略する。

Tip whether は名詞節を導くと「…かどうか」の意味を表す。→ 234

257-1 Energy conservation is important because our natural resources are limited.

because ... 「…なので、なぜなら…」一理由を表す。

energy conservation 「省エネルギー」 ⇔ energy waste 「エネルギーの浪費」

natural resources 「天然資源」

257-2 I volunteer partly because I enjoy meeting new people.

partly because ... 「1つには…という理由で」

Tip mainly [precisely] because ... 「主に[まさに]…という理由で」

258 She did not marry him just because he was rich.

not ~ just [simply] because ... 「…だからといって~ではない」

marry A 「A と結婚する」

259 疲れているのだから、しばらく休んだほうがいい。

□□□ , you should rest for a while.

Tip because ... や as ... と同様、「理由」を表す接続詞を使ってみよう。
この接続詞は文頭で使われることが多い。

260 テストが終わったので、リラックスして週末を楽しめる。

□□□ (N) () the () (o), I can relax and enjoy my weekend.

Tip 「テストが終わったので → 今やテストが終わっているので」と表現してみよう。

261 人間が他の動物と違うのは、話したり笑ったりできるという点だ。

□□□ Humans differ from other animals () (w) () () and laugh.

Tip 「…という点で違っている」と表現する。

259
265

262 電車がとても混んでいるので、私は毎朝立たなければならぬ。

□□□ The train is (to / have / crowded / so / that / I) stand every morning.

Tip 「とても～なので…」を表す定型表現は?

263 とても暑い日だったので、私たちは公営プールに泳ぎに行くことにした。

□□□ It was (we / that / a / such / decided / hot day) to go to the public pool for a swim.

Tip 「とても～なAなので…」を表す定型表現は?

264 彼女が音量を上げてくれたので、みんな音声が聞こえた。

□□□ She turned up the volume, () () () () () the audio.

Tip 「ボリュームを大きくしてくれて、その結果みんなが…」と表現する。

265 世の中の仕組みを理解するために、さまざまな経験をするべきだ。

□□□ We should have a variety of experiences (s) () () () understand how the world works.

Tip 「S'が…するために」を表す表現は?

Self Check

259 Since [As, Because] you are tired, you should rest for a while.

□ since ... 「…なので、…なのだから」 = as = because

● since は「…して以来」という意味のほかに、「…なのだから」という理由も表す。

⊕ 理由を表す since は文頭に置くことが多い。

○ rest for a while 「しばらく休む」

260 Now that the test is over, I can relax and enjoy my weekend.

□ now (that) ... 「今や…なので」

▶ この now は接続詞。is over の用法については → 840

○ be over 「終わっている」

261 Humans differ from other animals in that we can speak and laugh.

□ in that ... 「…という点で」

▶ in that の節は、主節の内容の根拠となる事柄を表す。

○ humans 「人間」

○ differ from A 「A とは違う、A とは異なる」 = be different from A

9

接続詞

262 The train is so crowded that I have to stand every morning.

□ so + 形容詞 [副詞] + that ... 「とても～なので…」

⊕ so + 形容詞 + a/an + A (単数名詞) + that ... 「とても～な A なので…」

It was so interesting a book that I read it in a day.

(それはとてもおもしろい本だったので、私は一日で読んだ。)

= The book was so interesting that I read it in a day.

263 It was such a hot day that we decided to go to the public pool for a swim.

□ such + (a/an) + 形容詞 + A (名詞) + that ... 「とても～な A なので…」

It was such an interesting book that I read it in a day.

(それはとてもおもしろい本だったので、私は一日で読んだ。)

= It was so interesting a book that I read it in a day.

復習

264 She turned up the volume, so that everyone could hear the audio.

□ ~, so (that) ... 「~, その結果…」一結果を表す

▶ so (that) の前にコンマ (,) を伴う。

265 We should have a variety of experiences so that we can understand how the world works.

□ so that S' can [will, may など] ... 「S' が…するために」一目的を表す

▶ 「世の中の仕組み」は how the world works 「どのように世界が機能するのか」という名詞節で表現されている。

○ a variety of A 「さまざまな A」

○ experience ①名詞「経験」②動詞「～を経験する」

○ how the world works 「世の中の仕組み」

266-1 若いうちにたくさん本を読むべきだ。

□□□ We should read a lot of books () () () (y).

Tip 「若いうちに」は「…している間に」を表す接続詞を使って表現する。

266-2 歩きスマホはたいへん危険だ。

□□□ (U) a () () (w) is very dangerous.

Tip 「歩きスマホ → 歩いている間にスマホを使うこと」と表現する。

267 ケンはサッカーが上手だ。一方、私はバスケットボールが得意だ。

□□□ Ken plays soccer very well good at basketball.

Tip 「～、一方…」を表す接続詞は？

266
272

268 手伝う気はあるけれど、今日は十分な時間がない。

□□□ (W) () (w) () help, I don't have enough time today.

Tip Although ... や Though ... と同様、「…だけれども」を表す接続詞は？

269 私たちの計画は思った通りには行かなかった。

□□□ Our plan did not work out (t) (w) () () (e).

Tip 「思った通りには → 私たちが期待していたようには」と表現する。
work out は「うまくいく」の意味。

270 雨に備えて、私はいつも傘を持って行く。

□□□ I always take an umbrella () () () ().

Tip 「雨に備えて → 雨が降る場合に備えて」と表現する。

271 太るといけないから、父は毎日運動をしている。

□□□ My father exercises every day () (f) () () ()
(g) weight.

Tip 「…するといけないから → …という恐れのために」と表現する。

272 日に焼けるのが嫌なことを除けば、ビーチへ行くのは好きだ。

□□□ I like going to the beach, getting sunburned.

Tip 「…ということを除いて」を表す表現は？

266-1 We should read a lot of books while [when] we are young.

F 216 □ while ... 「…している間に、…している間じゅう」

○ while [when] we are young 「若いうちに」

⊕ 「…している間に、…している間じゅう」を意味するwhile節の中の動詞が動作動詞の場合は、進行形にすることが多い。

While I was studying, my cat sat on my notebook.

(私が勉強している間、私の猫はノートの上にうずくまっていた。)

266-2 Using a smartphone while walking is very dangerous.

= Walking while using a smartphone is very dangerous.

□ while doing 「～している間に」 — × with doing という表現はない。

▶ 分詞構文の doing 「～しながら」の意味を明確にするために while を直前に置いた形。while (you are) walking の you are が省略された形とも考えられる。

○ while walking 「歩きながら」

267 Ken plays soccer very well, while [whereas] I am good at basketball.

□ ~, while ... } 「～、一方…」 — whereas は硬い表現
~, whereas ... }

▶ 「～」と「…」の対比を表す。この用法では節をコンマで区切ることが多い。

268 While I'm willing to help, I don't have enough time today.

□ While ..., ~ 「…だけれども、…ではあるが」 = Although ..., = Though ...,
↑ 「…する一方 → …だけれども」

▶ 謙歩を表す while。この用法ではwhile節は主節の前(文頭)に置く。

○ be willing to do 「喜んで～する」

269 Our plan did not work out the way we had expected.

= Our plan did not work out as we had expected.

□ the way ... 「…するように」 — 副詞節を導く the way。as と同じ意味。

⊕ the way ... には「…する方法、やり方」(名詞節)という意味もある。→ 205-1

270 I always take an umbrella in case it rains.

F 229 □ in case ... 「…する場合に備えて、…するといけないから」 — 条件を表す副詞節

○ in case it rains 「雨に備えて、雨が降るといけないから」

271 My father exercises every day for fear that he will gain weight.

□ for fear (that) ... 「…するといけないから、…しないように」

⊕ for fear (that) の後は肯定文。「…することを恐れて」。notなどの否定語は不要。

○ gain weight 「太る」 ⇌ lose weight 「やせる、減量する」

272 I like going to the beach, except (that) I don't like getting sunburned.

□ except (that) ... 「…ということを除いて」

⊕ except when ... 「…でなければ、…しない限り」 = unless → 246-1

⊕ except (for) A 「A を除いて」 = but A → 766

○ get sunburned 「日焼けする」

273-1 科学技術がより進歩するにつれて、社会はますますそれに依存するようになる。
 (advanced / technology / becomes / as / more), society becomes more dependent on it.

Tip 「…するにつれて」を表す接続詞は?
 「より進歩する→より進歩した状態になる」と表現する。

273-2 ローマにいる時はローマ人のするようにせよ。

When in Rome, do _____.

Tip 「郷に入つては郷に従え」を意味することわざ。
 「…する(のと同じ)ように」を表す接続詞は?

274 部屋はそのままにしておいて。後で掃除するから。

Leave the room () () (). I'll clean it later.

発展 **Tip** 「そのままに」を表す表現は?

273
274

Grasp 18 as のさまざまな用法

as は多くの意味を持つため、文脈と品詞から意味を判断する必要がある。基本的には2つの事柄について等しい関係や同時性を表すと考えるとわかりやすい。

(1) 様態を表す **as** ... 「…するように、 …するのと同様に」 — 接続詞

I want you to do **as** I say.
 (君に私の言うとおりにしてほしい。)
 [君がすること = 私が言うこと]

(2) 時(同時)を表す **as** ... 「…する時に、 …しながら」 — 接続詞

As I came home, it started to rain.
 (帰宅すると、雨が降り始めた。)
 [私が家に帰ってきた時 = 雨が降り出した時]

(3) 比例を表す **as** ... 「…するにつれて」 — 接続詞

As you climb higher, the air gets thinner.
 (高く登るにつれて、空気が薄くなる。)
 [高く登る = 空気が薄くなる]

(4) 理由を表す **as** ... 「…なので」 = **because** ..., **since** ... — 接続詞

As I was tired, I went to bed early.
 (疲れていたので、私は早く寝た。)
 [疲れていた時 = 寝た時]

273-1 **As** technology becomes more advanced, society becomes more dependent on it.

as ... 「…するにつれて」 — 2つの事柄が同時に起こることを表す。
 ▶ 比例を表す as. ⇒ Grasp18
 ○ **become dependent on** A 「A に頼るようになる」
 ⇄ **become independent from [of]** A 「A から独立する」

273-2 When in Rome, do **as the Romans do**.

as ... 「…するように、 …するのと同様に」
 ▶ 様態を表す as. ⇒ Grasp18
 ○ **as you can see**, ... 「おわかりのように…」
 ○ **as everyone knows**, ... 「みなさんご存じのように…」
 ○ **as I see it**, ... 「私が見るところでは…」
 ○ **the Romans** 「ローマ人」

274 Leave the room **as it is**. I'll clean it later.

as + S' (代名詞) + be動詞 「そのまで、あるがままに」
 ⇄ 「それ (it) がそ�である (is) ように (as)」
 ▶ 様態を表す as. <as + S' + be動詞> の S' に当たる代名詞は同じ文の中に登場する名詞を指す。この文では it は the room を指す。

(5) 謙歩を表す **as** ... 「…だけれども」 — 接続詞

C'(形容詞など) + as S' + V ... の形で使う。
Tired as I was, I went out. = **Though** I was **tired**, ...
 (疲れていたけれども、私は外出した。)
 [疲れていた時 = 出かけた時]

(6) 役割を表す **as** ~ 「～として」 — 前置詞

As a leader, I always listen to everyone's opinion.
 (リーダーとして、私は常にみんなの意見に耳を傾ける。)
 [私 = リーダー]

(7) 名詞を修飾する **as** ... 「…するような」 — 関係代名詞

Social media can help you find people who have the same hobbies **as** you.
 (ソーシャルメディアはあなたと同じ趣味を持つ人を見つけるのに役立つ。)
 [人々の趣味 = あなたの趣味]

(8) 比較を表す **as** ~ 「同じくらい~」 — 副詞

Getting regular exercise is **as** important **as** eating a balanced diet.
 副詞 接続詞 「…と同じくらい」
 (定期的に運動することはバランスのとれた食事をとのと同じくらい重要だ。)
 [定期的な運動の重要性 = バランスのとれた食事の重要性]